

(様式 1-3)

広野町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 29 年 4 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	24	事業名	第 2 期 災害公営住宅整備事業等(災害公営住宅の整備、災害公営住宅に係る用地取得造成等)	事業番号	D-4-2
交付団体		広野町	事業実施主体 (直接/間接)	広野町 (直接)	
総交付対象事業費		418,335 (千円)	全体事業費	469,973 (千円)	
事業概要					
<p>■災害公営住宅整備 (戸建て 8 戸 集合住宅 6 戸)</p> <p>津波被災等により全壊・流失した被災者の住宅 48 戸については、既に整備を進めているが、その後被災家屋の取壊し等が増加したため、第 2 期として 14 戸整備するものである。</p> <p>(「広野町復興計画 (第一次素案)」の 14 ページ「(3) 双葉地域振興のための施策」を参照)</p> <p>(事業間流用による経費の変更)</p> <p>【他事業へ流用①】(平成 26 年 10 月 15 日)</p> <p>災害公営住宅建築工事に係る標準建設単価の改定による工事費の増額のため D-4-1 災害公営住宅整備事業 (災害公営住宅の整備、災害公営住宅に係る用地取得造成等) へ、([H26] 94,827 千円 (国費 82,974 千円)) を流用。</p> <p>【他事業へ流用②】(平成 26 年 10 月 15 日)</p> <p>境界ブロック等の付帯施設工事を含めた工事費の増額のため、D-4-1-1 災害公営住宅整備事業 (駐車場整備) へ、([H26] 4,245 千円 (国費 3,714 千円)) を流用。これにより、交付対象事業費は 191,236 千円 (国費 167,331 千円) から 92,164 千円 (国費 : 80,643 千円) に減額。</p> <p>【他事業からの流用】(平成 29 年 4 月 28 日)</p> <p>第 2 期災害公営住宅の建築工事補助対象事業費の違算を修正したことによる事業費増額のため、D-1-2 道路事業 (市街地相互の接続道路等) 久保田 1 号線整備事業より ([H24] 51,638 千円 (国費 : H23 復興庁繰越分 45,183 千円)) を流用。これにより、交付対象事業費は 517,407 千円 (国費 : 452,730 千円) から 569,045 千円 (国費 497,913 千円) に増額。</p>					
当面の事業概要					
東日本大震災の被害との関係					
地区内の被災した低所得者世帯向けの災害公営住宅を整備する。					
関連する災害復旧事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					